

消 防 団

令和6年度防火ポスター展
東秩父村長賞



東秩父村立槻川小学校4年生 金子 心春 さん

比企広域市町村圏組合消防団の沿革

平成4年

4月 1日

東松山・小川両消防組合が統合し、比企広域市町村圏組合消防団として（定員、東松山消防団93名、滑川消防団41名、嵐山消防団93名、小川消防団127名、都幾川消防団135名、玉川消防団70名、吉見消防団85名、東秩父消防団121名、計765名）設置した。

〃

東松山消防団長に山岸喜男氏が就任する。

〃

滑川消防団長に石川地彦氏が就任する。

〃

嵐山消防団長に栗原昌次氏が就任する。

〃

小川消防団長に野沢恒雄氏が就任する。

〃

都幾川消防団長に山崎茂氏が就任する。

〃

玉川消防団長に関口定男氏が就任する。

〃

吉見消防団長に神田新一郎氏が就任する。

〃

東秩父消防団長に旭淑男氏が就任する。

9月 19日

小川消防団（第1分団第2部）に、水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅰ－A型）を更新配備した。

10月 1日

滑川消防団長に鈴木理之氏が就任する。

平成5年

1月 31日

吉見消防団（第1分団第2部）機械器具置場を改築する。

4月 1日

玉川消防団長に前田進一氏が就任する。

10月 12日

嵐山消防団（第1分団第3部）に、消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を更新配備した。

〃

小川消防団（第2分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を更新配備した。

平成6年

3月 31日

吉見消防団（第1分団第3部）機械器具置場を改築する。

4月 1日

東松山消防団長に加藤敏夫氏が就任する。

〃

小川消防団長に森昭幸氏が就任する。

〃

東秩父消防団長に山崎良雄氏が就任する。

11月 16日

吉見消防団（第1分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を更新配備した。

〃

滑川消防団（第2分団）に、消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を更新配備した。

11月 25日

嵐山消防団（第1分団第2部）に、水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅰ－A型）を更新配備した。

11月 30日

嵐山消防団（第1分団第2部）機械器具置場を移転新築する。

12月 9日

都幾川消防団（第2分団第4部）に、消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を更新配備した。

平成7年

3月 31日

吉見消防団（第2分団第2部）機械器具置場を移転新築する。

4月 1日

東松山消防団長に中島俊夫氏が就任する。

〃

嵐山消防団長に横瀬秀男氏が就任する。

〃

比企広域市町村圏組合消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例

		の一部を改正する。消防団員の定数765名を745名に改めた。 (都幾川消防団員定数135名を115名に改めた。)
	7月21日	東松山消防団(本部)に、指揮車(日産 バネットバン)を更新配備した。
	10月16日	小川消防団(第1分団第3部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	〃	吉見消防団(第2分団第1部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	11月4日	都幾川消防団(第1分団第1部)機械器具置場を木造2階建てに改築する。
	11月7日	都幾川消防団(第1分団第1部)に、水槽付消防ポンプ自動車(水I-A型)を更新配備した。
	11月9日	玉川消防団(第3分団)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
平成8年		
	3月6日	吉見消防団、消防庁長官表彰竿頭綬を受章する。
	3月31日	吉見消防団(第1分団第1部)機械器具置場を移転新築する。
	4月1日	東秩父消防団長に田中秀雄氏が就任する。
	〃	比企広域市町村圏組合消防団の組織及び消防団員の階級等に関する規則の一部を改正する。 (東松山消防団本部長の階級を分団長に改めた。)
	10月18日	東秩父消防団(第1分団第3部)に、水槽車(3t)小型動力ポンプ付を更新配備した。
	10月29日	都幾川消防団(第2分団第1部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	〃	吉見消防団(第1分団第2部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	11月1日	東松山消防団(第4分団、第5分団)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
平成9年		
	4月1日	玉川消防団長に山口文明氏が就任する。
	5月2日	嵐山消防団(第2分団第2部)機械器具置場を移転新築する。
	10月7日	東松山消防団(第3分団、第6分団)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	10月22日	都幾川消防団(第1分団第3部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	〃	吉見消防団(第2分団第2部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	10月28日	玉川消防団(第2分団)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
平成10年		
	3月7日	東秩父消防団、消防庁長官表彰竿頭綬を受章する。
	3月31日	都幾川消防団(第1分団第2部)機械器具置場を移転新築する。
	4月1日	東松山消防団長に嶋野憲治氏が就任する。
	〃	都幾川消防団長に渡辺一美氏が就任する。
	9月19日	東秩父消防団(第2分団第2部)に、消防ポンプ自動車(小型動力ポンプ

		積載)を(財)日本消防協会より寄贈され配備した。
10月25日		東松山消防団(第1分団、第2分団)に、水槽付消防ポンプ自動車(水Ⅰ-A型)を更新配備した。
11月1日		玉川消防団(第1分団)に、水槽付消防ポンプ自動車(水Ⅰ-A型・高圧ポンプ付)を更新配備した。
11月14日		東松山消防団(第2分団)機械器具置場を改築する。
11月19日		東秩父消防団(第2分団第3部)に、水槽車(小型動力ポンプ積載)を更新配備した。
12月25日		玉川消防団(第1分団)機械器具置場を移転新築する。
平成11年		
3月5日		滑川消防団、嵐山消防団、消防庁長官表彰竿頭綬を受章する。
4月1日		嵐山消防団長に吉場道雄氏が就任する。
10月13日		吉見消防団(第1分団第3部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
10月27日		小川消防団(第2分団第4部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
平成12年		
2月9日		東松山消防団、日本消防協会表彰竿頭綬を受章する。
4月1日		小川消防団長に福島貞夫氏が就任する。
〃		吉見消防団長に秋庭雅之氏が就任する。
〃		東秩父消防団長に市田勝氏が就任する。
7月31日		嵐山消防団(第2分団第2部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
〃		都幾川消防団(第1分団第2部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
10月24日		小川消防団(第1分団第1部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
平成13年		
10月19日		吉見消防団(第2分団第3部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
10月31日		滑川消防団(第1分団第2部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
平成14年		
3月17日		滑川消防団(第1分団第1部)機械器具置場を移転新築する。
4月1日		比企広域市町村圏組合消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する。消防団員の定数745名を735名に改めた。
		(都幾川消防団員定数115名を105名に改めた。)
〃		東松山消防団長に福田秀一氏が就任する。
〃		滑川消防団長に小高俊男氏が就任する。
〃		都幾川消防団長に小室敏夫氏が就任する。
〃		東秩父消防団長に渡辺均氏が就任する。
8月21日		東松山消防団第22回埼玉県操法大会に出場し3位入賞する。
10月21日		東松山消防団(第3分団)機械器具置場を新築移転する。

11月8日	小川消防団（第1分団第4部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
平成15年	
2月27日	玉川消防団（第2分団）機械器具置場を木造2階建てに改築する。
3月6日	滑川消防団（第1分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
4月1日	比企広域市町村圏組合消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する。消防団員の定数735名を743名に改めた。 （東松山消防団員定数93名を101名に改めた。）
〃	嵐山消防団長に吉野一男氏が就任する。
〃	玉川消防団長に堀口一敏氏が就任する。
〃	東松山消防団に女性消防団員10名を採用する。
〃	都幾川消防団に女性消防団員2名を採用する。
10月24日	東秩父消防団（第2分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
平成16年	
4月1日	比企広域市町村圏組合消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する。消防団員の定数743名を731名に改めた。 （東秩父消防団員定数を121名から109名に改めた。）
〃	埼玉県消防協会松山支部長に東松山消防団長福田秀一氏が就任する。
〃	埼玉県消防協会小川支部長に都幾川消防団長小室敏夫氏が就任する。
〃	吉見消防団長に長澤祥一氏が就任する。
〃	小川消防団長に金子敏氏が就任する。
〃	東秩父消防団長に福島重次氏が就任する。
〃	東秩父消防団に女性消防団員3名を採用する。
12月24日	東秩父消防団（第2分団第4部）に、水槽車（小型動力ポンプ積載）を更新配備した。
平成17年	
4月1日	埼玉県消防協会松山支部と埼玉県消防協会小川支部が合併し埼玉県消防協会比企支部が発足する。支部長に都幾川消防団長の小室敏夫氏が就任する。
〃	小川消防団長に高倉俊明氏が就任する。
〃	玉川消防団長に小島浩氏が就任する。
9月22日	東秩父消防団（第1分団第1部、第1分団第2部）に、消防ポンプ自動車（小型動力ポンプ積載）を更新配備した。
平成18年	
4月1日	都幾川消防団と玉川消防団が統合し、ときがわ消防団が発足する。
〃	ときがわ消防団長に小室敏夫氏が就任する。
〃	東秩父消防団長に奈良慎一郎氏が就任する。
〃	比企広域市町村圏組合消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する。消防団員の定数731名を744名に改めた。 （滑川消防団員定数を41名から54名に改めた。）
7月19日	東松山消防団（団本部）に、広報車（トヨタ ライトエース）を更新配備した。
平成19年	
4月1日	ときがわ消防団長に小島浩氏が就任する。

	〃	埼玉県消防協会比企支部長に東松山消防団長福田秀一氏が就任する。
平成20年	10月18日	嵐山消防団（第1分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	〃	小川消防団（第2分団第3部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	〃	ときがわ消防団（第3分団第3部）に、消防ポンプ自動車（小型動力ポンプ積載）を更新配備した。
平成20年	4月1日	吉見消防団長に福田豊氏が就任する。
	〃	ときがわ消防団長に岡野友幸氏が就任する。
	〃	東秩父消防団長に富田兼司氏が就任する。
	8月1日	比企広域市町村圏組合消防団の組織及び消防団員の階級等に関する規則の一部を改正する。滑川消防団副団長1名を2名に改め、第2分団に1部を増部し、第2分団第1部及び第2分団第2部を配置する。
	10月1日	滑川消防団第2分団第2部、滑川町大字月輪地内に機械器具置場を新築する。
	〃	滑川消防団（第2分団第2部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	〃	ときがわ消防団（第3分団第2部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	〃	東秩父消防団（第1分団第2部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	11月1日	東松山消防団長に松本洋一氏が就任する。
	〃	埼玉県消防協会比企支部長に滑川消防団長小高俊男氏が就任する。
平成21年	1月23日	東秩父消防団（第1分団第1部）に、水槽付消防ポンプ自動車（水I-A型）を更新配備した。
	8月11日	ときがわ消防団（団本部）に、広報車（トヨタ ノア）を配備した。
	10月8日	吉見消防団（第1分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	10月20日	嵐山消防団（第2分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	11月7日	東松山消防団第6分団、東松山市大字下野本地内に機械器具置場を新築する。
	11月30日	小川消防団（第2分団第2部）に、水槽付消防ポンプ自動車（水I-A型）を更新配備した。
平成22年	3月17日	東秩父消防団（第2分団第2部）に、消防庁無償貸付車両（小型動力ポンプ積載車救助資機材搭載）を更新配備した。
	3月23日	小川消防団（第1分団第2部）に、水槽付消防ポンプ自動車（水I-A型）を更新配備した。
	3月25日	小川消防団第2分団第3部、小川町大字青山地内に機械器具置場を新築移転する。
	4月1日	嵐山消防団長に長島登氏が就任する。
	〃	小川消防団長に石川雅昭氏が就任する。
	〃	比企広域市町村圏組合消防団の組織及び消防団員の階級等に関する規則の

		一部を改正する。 (ときがわ消防団第3分団を4部体制から2部体制に改めた。)
10月12日		吉見消防団(第2分団第1部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新 配備した。
平成23年		
3月3日		小川消防団、消防庁長官表彰竿頭綬を受章する。
3月26日		東松山消防団第1分団、東松山市大字松山地内に機械器具置場を新築移転す る。
平成24年		
1月27日		嵐山消防団第1分団第1部、嵐山町大字菅谷地内に機械器具置場を新築移転 する。
1月29日		東松山消防団第5分団、東松山市大字高坂地内に機械器具置場を新築移転す る。
3月5日		東松山消防団(第4分団、第5分団)に、消防ポンプ自動車(CD-I型) を更新配備した。
3月8日		吉見消防団(第1分団第2部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新 配備した。
4月1日		吉見消防団長に蓮見弘氏が就任する。
〃		滑川消防団長に井上章氏が就任する。
〃		ときがわ消防団長に杉田健司氏が就任する。
〃		東秩父消防団長に関根正明氏が就任する。
〃		比企広域市町村圏組合消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の 一部を改正する。消防団員の定数744名を745名に改めた。 (滑川消防団員定数を54名から55名に改めた。)
〃		小川消防団に女性消防団員8名を採用する。
〃		埼玉県消防協会比企支部長に小川消防団長石川雅昭氏が就任する。
10月9日		滑川消防団(第2分団第1部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新 配備した。
平成25年		
3月4日		ときがわ消防団(第1分団第3部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を 更新配備した。
3月6日		ときがわ消防団、消防庁長官表彰旗を受章する。
3月12日		吉見消防団(第2分団第2部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新 配備した。
3月15日		小川消防団(第2分団第1部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新 配備した。
3月21日		東松山消防団(第3分団、第6分団)に、消防ポンプ自動車(CD-I型) を更新配備した。
3月27日		嵐山消防団(第1分団第3部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新 配備した。
4月1日		比企広域市町村圏組合消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の 一部を改正する。消防団員の定数745名を755名に改めた。 (吉見消防団員定数を85名から95名に改めた。)
〃		吉見消防団に女性消防団員3名を採用する。

10月31日	ときがわ消防団（第2分団第1部）に、水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅰ－A型）を更新配備した。
12月13日	東秩父消防団に、消防団旗を更新した。
平成26年	
3月14日	嵐山消防団（第1分団第2部）に、水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅰ－A型）を更新配備した。
3月18日	東松山消防団（第1分団）に、水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅰ－A型）を更新配備した。
4月 1日	東松山消防団長に新井芳信氏が就任する。
〃	嵐山消防団長に田嶋健司氏が就任する。
〃	比企広域市町村圏組合消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する。消防団員の定数755名を725名に改めた。 （ときがわ消防団員定数を175名から145名に改めた。）
〃	比企広域市町村圏組合消防団の組織及び消防団員の階級等に関する規則の一部を改正する。 （小川消防団本部に団員8名を置き、分団各部の団員を11名に改め、東秩父消防団第2分団を4部体制から3部体制に改めた。）
12月11日	小川消防団（団本部）に、広報車（ホンダ ステップワゴン）を更新配備した。
平成27年	
1月26日	東松山消防団（第2分団）に、水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅰ－A型）を更新配備した。
2月21日	小川消防団第2分団第4部、小川町大字木部地内に機械器具置場を新築移転する。
2月23日	吉見消防団、消防庁消防団等地域活動表彰を受章する。
3月10日	ときがわ消防団（第1分団第2部）に、消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を更新配備した。
3月13日	吉見消防団（第1分団第3部）に、消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を更新配備した。
3月19日	東秩父消防団（第1分団第3部）に、水槽車（小型動力ポンプ積載）を更新配備した。
7月 1日	滑川消防団第2分団第1部、滑川町大字羽尾地内（旧滑川分署）に機械器具置場を移転する。
9月30日	小川消防団（第1分団第3部）に、消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を更新配備した。
10月13日	ときがわ消防団（第2分団第3部）に、消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を更新配備した。
平成28年	
1月21日	東松山消防団第4分団、東松山市大字下唐子地内に機械器具置場を新築移転する。
3月 9日	吉見消防団、消防庁長官表彰旗を受章する。
〃	東松山消防団、消防庁長官表彰竿頭綬を受章する。
4月 1日	小川消防団長に島野雄二氏が就任する。
〃	東秩父消防団長に高田吉広氏が就任する。
〃	比企広域市町村圏組合消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例

		の一部を改正する。消防団員の定数 725 名を 740 名に改めた。 (滑川消防団員定数を 55 名から 60 名、嵐山消防団員定数を 93 名から 100 名、小川消防団員定数を 127 名から 130 名に改めた。)
	〃	滑川消防団に女性消防団員 5 名を採用する。
	〃	嵐山消防団に女性消防団員 6 名を採用する。
	〃	埼玉県消防協会比企支部長に吉見消防団長蓮見弘氏が就任する。
平成 29 年	12 月 13 日	東秩父消防団 (第 2 分団第 3 部) に、水槽車 (小型動力ポンプ積載) を更新 配備した。
	3 月 13 日	吉見消防団 (第 2 分団第 3 部) に、消防ポンプ自動車 (CD-I 型) を更新 配備した。
	3 月 22 日	ときがわ消防団 (第 1 分団第 1 部) に、水槽付消防ポンプ自動車 (水 I-A 型) を更新配備した。
	4 月 1 日	小川消防団に女性消防団員 1 名を採用する。
	〃	ときがわ消防団に女性消防団員 2 名を採用する。
	〃	吉見消防団に女性消防団員 3 名を採用する。
	〃	東秩父消防団に女性消防団員 2 名を採用する。
平成 30 年		
	2 月 1 日	ときがわ消防団長に小澤伸吉氏が就任する。
	3 月 7 日	東秩父消防団、消防庁長官表彰旗を受章する。
	4 月 1 日	嵐山消防団長に千野晃男氏が就任する。
	〃	比企広域市町村圏組合消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の 一部を改正する。消防団員の定数 740 名を 725 名に改めた。 (ときがわ消防団員定数を 145 名から 130 名に改めた。)
	〃	ときがわ消防団第 3 分団第 1 部と第 3 分団第 2 部を統合し第 3 分団とする。
	〃	滑川消防団に女性消防団員 3 名を採用する。
	〃	嵐山消防団に女性消防団員 1 名を採用する。
	〃	東秩父消防団に女性消防団員 1 名を採用する。
	〃	埼玉県消防協会比企支部長に東松山消防団長新井芳信氏が就任する。
	6 月 1 日	小川消防団に女性消防団員 1 名を採用する。
平成 31 年		
	3 月 2 日	小川消防団 (第 2 分団第 4 部) に、消防庁無償貸付車両 (救助資機材搭載型 消防ポンプ自動車 CD-I 型) を更新配備した。
	3 月 6 日	滑川消防団、消防庁長官表彰旗を受章する。
	3 月 24 日	ときがわ消防団 (第 2 分団第 2 部) に、消防ポンプ自動車 (CD-I 型) を 更新配備した。
	4 月 1 日	吉見消防団長に脇谷仁志氏が就任する。
	〃	嵐山消防団に女性消防団員 1 名を採用する。
	〃	ときがわ消防団に女性消防団員 1 名を採用する。
	〃	東秩父消防団に女性消防団員 1 名を採用する。
令和元年		
	10 月 10 日	嵐山消防団 (第 2 分団第 2 部) に、消防ポンプ自動車 (CD-I 型) を更新 配備した。
	10 月 21 日	滑川消防団 (第 1 分団第 2 部) に、消防ポンプ自動車 (CD-I 型) を更新

		配備した。
令和2年		
	2月10日	東松山消防団、国土交通大臣水防功労章を受章する。
	2月29日	東秩父消防団（第2分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	3月4日	嵐山消防団、消防庁長官表彰旗を受章する。
	3月9日	東松山消防団、防災功労者消防庁長官表彰を受章する。
	〃	ときがわ消防団、防災功労者消防庁長官表彰を受章する。
	4月1日	小川消防団長に小山立司氏が就任する。
	〃	東秩父消防団長に馬場一裕氏が就任する。
	〃	嵐山消防団に女性消防団員2名を採用する。
	〃	小川消防団に女性消防団員3名を採用する。
	〃	ときがわ消防団に女性消防団員1名を採用する。
	〃	埼玉県消防協会比企支部長に滑川消防団長井上章氏が就任する。
	9月1日	東松山消防団、防災功労者内閣総理大臣表彰を受章する。
	〃	ときがわ消防団、防災功労者内閣総理大臣表彰を受章する。
	10月14日	小川消防団（第1分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	12月6日	小川消防団第1分団第4部、小川町大字上横田地内に機械器具置場を新築移転する。
令和3年		
	1月28日	滑川消防団（第1分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	4月1日	比企広域市町村圏組合消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する。消防団員の定数725名を770名に改めた。 （嵐山消防団員定数を100名から110名に改めた。） （吉見消防団員定数を95名から115名に改めた。） （ときがわ消防団員定数を130名から145名に改めた。）
	〃	嵐山消防団に女性消防団員1名を採用する。
	〃	吉見消防団に女性消防団員3名を採用する。
	〃	ときがわ消防団に女性消防団員2名を採用する。
	〃	東秩父消防団に女性消防団員3名を採用する。
	〃	嵐山消防団、吉見消防団及びときがわ消防団は機能別消防団員制度を導入する。
令和4年		
	3月2日	小川消防団、消防庁長官表彰旗を受章する。
	3月6日	嵐山消防団、第1分団第3部、嵐山町大字鎌形地内に機械器具置場を新築移転する。
	〃	東秩父消防団（第2分団第3部）に、水槽車（小型動力ポンプ積載）を更新配備した。
	4月1日	滑川消防団長に小林紀夫氏が就任する。
	〃	ときがわ消防団長に馬場修平氏が就任する。
	〃	東秩父消防団長に豊田健氏が就任する。
	〃	比企広域市町村圏組合消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例

		の一部を改正する。消防団員の定数 770 名を 780 名に改めた。 (東秩父消防団員定数を 109 名から 119 名に改めた。)
	〃	東秩父消防団は機能別消防団員制度を導入する。
	〃	東松山消防団に女性消防団員 2 名を採用する。
	〃	小川消防団に女性消防団員 1 名を採用する。
	〃	ときがわ消防団に女性消防団員 1 名を採用する。
	〃	埼玉県消防協会比企支部長に吉見消防団長脇谷仁志氏が就任する。
11 月	1 日	小川消防団(第 1 分団第 4 部)に、消防ポンプ自動車(CD-I 型)を更新 配備した。
令和 5 年		
3 月	3 日	ときがわ消防団、日本消防協会竿頭綬を受章する。
3 月	10 日	東松山消防団、消防庁長官表彰旗を受章する。
4 月	1 日	嵐山消防団に女性消防団員 1 名を採用する。
	〃	ときがわ消防団に女性消防団員 1 名を採用する。
	〃	東松山消防団長に新井進一氏が就任する。
5 月	1 日	吉見消防団に女性消防団員 1 名を採用する。
6 月	1 日	吉見消防団に女性消防団員 1 名を採用する。
9 月	9 日	東秩父消防団(第 1 分団第 1 部)に、小型動力ポンプ積載車を更新配備した。
10 月	1 日	東松山消防団に女性消防団員 1 名を採用する。
令和 6 年		
2 月	20 日	東松山消防団(団本部)に、広報車(トヨタ ノア)を更新配備した。
4 月	1 日	比企広域市町村圏組合消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例 の一部を改正する。消防団員の定数 780 名を 774 名に改めた。 (ときがわ消防団員定数を 145 名から 139 名に改めた。)
	〃	小川消防団長に永島徹也氏が就任する。
	〃	ときがわ消防団長に池上俊幸氏が就任する。
	〃	東秩父消防団長に山崎一弘氏が就任する。
	〃	小川消防団に女性消防団員 1 名を採用する。
	〃	ときがわ消防団に女性消防団員 1 名を採用する。
	〃	埼玉県消防協会比企支部長に嵐山消防団長千野晃男氏が就任する。
令和 7 年		
1 月	1 日	小川消防団に女性消防団員 2 名を採用する。
4 月	1 日	東松山消防団長に江原幸夫氏が就任する。
	〃	東松山消防団に女性消防団員 1 名を採用する。

消 防 団 員 配 置 状 況

(令和7年4月1日現在)

階級別 団別		団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	
東 松 山 消 防 団	団 本 部	1	2	1		1	2	8	合 計
	第 1 分 団			1		1	2	9	
	第 2 分 団			1		1	2	10	
	第 3 分 団			1		1	2	6	
	第 4 分 団			1		1	2	4	
	第 5 分 団			1		1	2	8	
	第 6 分 団			1		1	2	8	
	[1 0 1] 計	1	2	7	0	7	14	53	84
滑 川 消 防 団	団 本 部	1	2					5	合 計
	第 1 分団第 1 部			1	1	1	1	10	
	第 1 分団第 2 部					1	1	9	
	第 2 分団第 1 部			1	1	1	1	10	
	第 2 分団第 2 部					1	1	10	
	[6 0] 計	1	2	2	2	4	4	44	59
嵐 山 消 防 団	団 本 部	1	2			10		7	合 計
	機能別消防団員							9	
	第 1 分団第 1 部			1	2	1	2	11	
	第 1 分団第 2 部					1	2	12	
	第 1 分団第 3 部					1	2	11	
	第 2 分団第 1 部			1	1	1	2	11	
	第 2 分団第 2 部					1	2	11	
	[1 1 0] 計	1	2	2	3	15	10	72	105
小 川 消 防 団	団 本 部	1	2			1	1	8	合 計
	第 1 分団第 1 部			1	1	1	2	10	
	第 1 分団第 2 部					1	2	10	
	第 1 分団第 3 部					1	2	11	
	第 1 分団第 4 部					1	2	10	
	第 2 分団第 1 部			1	1	1	2	9	
	第 2 分団第 2 部					1	2	11	
	第 2 分団第 3 部					1	2	11	
	第 2 分団第 4 部					1	2	11	
	[1 3 0] 計	1	2	2	2	9	17	91	124

[]内は、条例定員数、()内の人員は、再掲人員を示す。

消 防 団 員 配 置 状 況

(令和7年4月1日現在)

階級別 団別		団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	
吉 見 消 防 団	団 本 部	1	2	2	2	1	1	4	合 計
	機能別消防団員							11	
	第1分団第1部					1	2	10	
	第1分団第2部					1	2	7	
	第1分団第3部					1	2	10	
	第2分団第1部					1	2	8	
	第2分団第2部					1	2	10	
	第2分団第3部					1	2	10	
	[1 1 5] 計	1	2	2	2	7	13	70	97
と き が わ 消 防 団	団 本 部	1	2	1	2	5		6	合 計
	機能別消防団員							6	
	第1分団第1部			1	2	1	2	10	
	第1分団第2部					1	2	10	
	第1分団第3部					1	2	10	
	第2分団第1部			1	2	1	2	10	
	第2分団第2部					1	2	10	
	第2分団第3部					1	2	9	
	第 3 分 団			1	2	1	2	8	
	[1 3 9] 計	1	2	4	8	12	14	79	120
東 秩 父 消 防 団	団 本 部	1	2			4		3	合 計
	機能別消防団員							10	
	第1分団第1部			1	2	1	2	10	
	第1分団第2部					1	2	10	
	第1分団第3部					1	1	6	
	第2分団第1部			1	2	1	2	8	
	第2分団第2部					1	1	8	
	第2分団第3部					1	2	10	
	[1 1 9] 計	1	2	2	4	10	10	65	94
[7 7 4] 合 計		7	14	21	21	64	82	474	683

[]内は、条例定員数、()内の人員は、再掲人員を示す。

消 防 団 員 勤 続 年 数

(令和7年4月1日現在)

階級別 団別		団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
東 松 山 消 防 団	団 員 数	1	2	7	0	7	14	53	84
	5 年 未 満							19	19
	5 年 以 上 10 年 未 満					1		12	13
	10 年 以 上 15 年 未 満					1	3	15	19
	15 年 以 上 20 年 未 満			1			2	5	8
	20 年 以 上 25 年 未 満			1		2	7	2	12
	25 年 以 上 30 年 未 満			3		2	2		7
	30 年 以 上	1	2	2		1			6
	平 均 勤 続	41.0	32.5	26.3	0.0	23.7	19.2	7.9	13.6
滑 川 消 防 団	団 員 数	1	2	2	2	4	4	44	59
	5 年 未 満							12	12
	5 年 以 上 10 年 未 満							14	14
	10 年 以 上 15 年 未 満							12	12
	15 年 以 上 20 年 未 満				1	2	4	6	13
	20 年 以 上 25 年 未 満			1	1	2			4
	25 年 以 上 30 年 未 満								0
	30 年 以 上	1	2	1					4
	平 均 勤 続	35.0	32.0	26.0	19.0	18.8	17.0	8.4	11.9
嵐 山 消 防 団	団 員 数	1	2	2	3	15	10	63	96
	5 年 未 満							16	16
	5 年 以 上 10 年 未 満						2	19	21
	10 年 以 上 15 年 未 満					4	8	9	21
	15 年 以 上 20 年 未 満				1	11		10	22
	20 年 以 上 25 年 未 満		1	2	2			8	13
	25 年 以 上 30 年 未 満		1					1	2
	30 年 以 上	1							1
	平 均 勤 続	30.0	23.0	20.5	19.3	15.0	10.3	9.5	11.5
小 川 消 防 団	団 員 数	1	2	2	2	9	17	91	124
	5 年 未 満							29	29
	5 年 以 上 10 年 未 満							32	32
	10 年 以 上 15 年 未 満					3	9	18	30
	15 年 以 上 20 年 未 満			1	1	4	6	7	19
	20 年 以 上 25 年 未 満		1			1	2	3	7
	25 年 以 上 30 年 未 満				1	1		2	4
	30 年 以 上	1	1	1					3
	平 均 勤 続	39.0	26.0	22.5	23.0	16.6	14.8	3.4	7.2

※機能別団員は人数に含まない。

消 防 団 員 勤 続 年 数

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

階級別 団別		団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
吉 見 消 防 団	団 員 数	1	2	2	2	7	13	59	86
	5 年 未 満							26	26
	5 年 以 上 10 年 未 満							18	18
	10 年 以 上 15 年 未 満					1	3	14	18
	15 年 以 上 20 年 未 満			1		4	10	1	16
	20 年 以 上 25 年 未 満		1	1	2	2			6
	25 年 以 上 30 年 未 満		1						1
	30 年 以 上	1							1
	平 均 勤 続	35.0	24.5	20.0	21.5	17.9	15.3	8.3	11.4
と き が わ 消 防 団	団 員 数	1	2	4	8	12	14	73	114
	5 年 未 満							30	30
	5 年 以 上 10 年 未 満							33	33
	10 年 以 上 15 年 未 満					2	9	9	20
	15 年 以 上 20 年 未 満				5	6	5	1	17
	20 年 以 上 25 年 未 満			4	3	4			11
	25 年 以 上 30 年 未 満	1	2						3
	30 年 以 上								0
	平 均 勤 続	26.0	26.5	21.5	18.6	16.5	12.4	4.6	9.0
東 秩 父 消 防 団	団 員 数	1	2	2	4	10	10	55	84
	5 年 未 満							12	12
	5 年 以 上 10 年 未 満							21	21
	10 年 以 上 15 年 未 満				3	3	7	15	28
	15 年 以 上 20 年 未 満			1		2	3	3	9
	20 年 以 上 25 年 未 満		2	1	1	3		4	11
	25 年 以 上 30 年 未 満	1				2			3
	30 年 以 上								0
	平 均 勤 続	26.0	21.0	20.0	15.5	17.3	12.2	8.7	11.3
合 計	団 員 数	7	14	21	21	64	82	438	647
	平 均 勤 続	33.1	26.5	23.2	18.9	17.4	14.5	6.9	10.5

※機能別団員は人数に含まない。

消 防 団 員 の 年 齢

(令和7年4月1日現在)

階級別 年齢	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
18 歳								
19 歳							1	1
20 歳							4	4
21 歳							5	5
22 歳							2	2
23 歳							13	13
24 歳							7	7
25 歳							11	11
26 歳							13	13
27 歳							16	16
28 歳							11	11
29 歳							21	21
30 歳							23	23
31 歳						1	19	20
32 歳						1	19	20
33 歳					1	2	17	20
34 歳						2	16	18
35 歳						1	22	23
36 歳				1	4	4	30	39
37 歳					2	3	19	24
38 歳					2	6	16	24
39 歳			1		5	7	20	33
40 歳				1	4	5	17	27
41 歳					2	3	12	17
42 歳					6	6	16	28
43 歳			1		5	7	12	25
44 歳			1	3	3	4	8	19
45 歳			1	3	3	7	6	20
46 歳			2	5	5	4	8	24
47 歳			1	2	4	5	11	23
48 歳			2	2	6	5	6	21
49 歳		2	1	2	2	2	6	15
50 歳	1	2	1	1	4	3	5	17
51 歳		3	3				7	13
52 歳			1		2	1	6	10
53 歳		1	1				3	5
54 歳	1	1		1		1	2	6
55 歳		3					1	4
56 歳	1				1	1	2	5
57 歳	1		3		1			5
58 歳	1						1	2
59 歳			1		1	1	1	4
60 歳以上	2	2	1		1		3	9
合 計	7	14	21	21	64	82	438	647
平均年齢	57.4	53.5	50.5	46.0	44.3	43.3	35.7	39.0

※機能別団員は人数に含まない。

消 防 団 員 年 齢 構 成

(令和7年4月1日現在)

階級別 団別		団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
東 松 山 消 防 団	20 歳 未 満								0
	20歳以上25歳未満							2	2
	25歳以上30歳未満								0
	30歳以上35歳未満						1	3	4
	35歳以上40歳未満						1	8	9
	40歳以上45歳未満					1	2	14	17
	45歳以上50歳未満			2		1	5	12	20
	50歳以上55歳未満			1		2	4	9	16
	55歳以上60歳未満			3		2	1	3	9
	60 歳 以 上	1	2	1		1		2	7
	計	1	2	7	0	7	14	53	84
	平 均 年 齢	67.0	63.0	55.3	0.0	51.4	46.7	44.8	47.2
滑 川 消 防 団	20 歳 未 満								0
	20歳以上25歳未満							6	6
	25歳以上30歳未満							10	10
	30歳以上35歳未満							7	7
	35歳以上40歳未満					1		17	18
	40歳以上45歳未満					3	2	3	8
	45歳以上50歳未満			1	2		2		5
	50歳以上55歳未満		1	1				1	3
	55歳以上60歳未満	1	1						2
	60 歳 以 上								0
	計	1	2	2	2	4	4	44	59
	平 均 年 齢	57.0	53.5	46.5	46.5	40.8	39.0	33.6	36.4
嵐 山 消 防 団	20 歳 未 満								0
	20歳以上25歳未満							4	4
	25歳以上30歳未満							10	10
	30歳以上35歳未満					1	1	7	9
	35歳以上40歳未満					3	6	13	22
	40歳以上45歳未満					6	3	11	20
	45歳以上50歳未満				3	3		10	16
	50歳以上55歳未満		2	2		2		7	13
	55歳以上60歳未満	1						1	2
	60 歳 以 上								0
	計	1	2	2	3	15	10	63	96
	平 均 年 齢	55.0	51.0	51.0	46.0	41.8	38.2	36.5	38.6
小 川 消 防 団	20 歳 未 満								0
	20歳以上25歳未満							5	5
	25歳以上30歳未満							18	18
	30歳以上35歳未満						1	22	23
	35歳以上40歳未満			1		1	7	25	34
	40歳以上45歳未満					2	2	9	13
	45歳以上50歳未満				1	4	5	8	18
	50歳以上55歳未満			1	1	1	1	2	6
	55歳以上60歳未満		2			1	1	1	5
	60 歳 以 上	1						1	2
	計	1	2	2	2	9	17	91	124
	平 均 年 齢	61.0	55.0	45.0	49.5	46.7	43.1	37.1	39.4

※機能別団員は人数に含まない。

消 防 団 員 年 齢 構 成

(令和7年4月1日現在)

階級別 団別		団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
吉 見 消 防 団	20 歳 未 満							1	1
	20歳以上25歳未満							6	6
	25歳以上30歳未満							7	7
	30歳以上35歳未満							17	17
	35歳以上40歳未満					1	2	15	18
	40歳以上45歳未満			1		3	5	8	17
	45歳以上50歳未満			1	2	3	6	5	17
	50歳以上55歳未満		2						2
	55歳以上60歳未満	1							1
	60 歳 以 上								0
	計	1	2	2	2	7	13	59	86
	平 均 年 齢	57.0	51.0	45.5	46.0	44.0	43.2	34.1	37.5
と き が わ 消 防 団	20 歳 未 満								0
	20歳以上25歳未満							6	6
	25歳以上30歳未満							18	18
	30歳以上35歳未満						2	25	27
	35歳以上40歳未満					3	3	15	21
	40歳以上45歳未満			1	2	2	7	8	20
	45歳以上50歳未満		1	3	6	6	2	1	19
	50歳以上55歳未満	1	1			1			3
	55歳以上60歳未満								0
	60 歳 以 上								0
	計	1	2	4	8	12	14	73	114
	平 均 年 齢	53.0	48.5	44.8	44.3	42.6	39.1	30.1	34.5
東 秩 父 消 防 団	20 歳 未 満								0
	20歳以上25歳未満							2	2
	25歳以上30歳未満							9	9
	30歳以上35歳未満						1	13	14
	35歳以上40歳未満				1	4	2	14	21
	40歳以上45歳未満				2	3	4	12	21
	45歳以上50歳未満		1			1	3	4	9
	50歳以上55歳未満	1	1	1	1	2		1	7
	55歳以上60歳未満			1					1
	60 歳 以 上								0
	計	1	2	2	4	10	10	55	84
	平 均 年 齢	50.0	49.5	53.5	44.5	42.6	41.8	35.9	38.8

※機能別団員は人数に含まない。

基 本 消 防 団 員 と 機 能 別 消 防 団 員 の 定 数 と 実 数

(令和7年4月1日現在)

	定 数			実 数		
	基本消防団員	機能別消防団員	計	基本消防団員	機能別消防団員	計
東 松 山 消 防 団	101		101	(9) 84		84
滑 川 消 防 団	60		60	(5) 59		59
嵐 山 消 防 団	100	10	110	(7) 96	9	105
小 川 消 防 団	130		130	(12) 124		124
吉 見 消 防 団	95	20	115	(6) 86	11	97
と き が わ 消 防 団	124	15	139	(6) 114	6	120
東 秩 父 消 防 団	109	10	119	(4) 84	10	94
合 計	719	55	774	(49) 647	36	683

()内は、女性消防団員数を示す。

消 防 団 車 庫 所 在 地

(令和7年4月1日現在)

区 分		所 在 地	建 築 年 月	面積(m ²)	構 造
東 松 山 消 防 団	団 本 部	東松山市大字上野本1300-1	東松山消防署内		
	第 1 分 団	東松山市大字松山2560-1	平23. 3	97. 33	鉄骨造 1階建
	第 2 分 団	東松山市箭弓町2-5-2	平10. 11	96. 74	鉄骨造 2階建
	第 3 分 団	東松山市大字大谷3401	平14. 10	99. 89	鉄骨造 2階建
	第 4 分 団	東松山市大字下唐子1605-2	平28. 1	98. 81	鉄骨造 2階建
	第 5 分 団	東松山市大字高坂2丁目14-16	平24. 1	98. 62	鉄骨造 2階建
	第 6 分 団	東松山市大字下野本626-4	平21. 11	102. 64	鉄骨造 1階建
滑 川 消 防 団	第 1 分団第 1 部	滑川町大字福田1613-5	平14. 3	86. 70	鉄筋コンクリート造 1階建
	第 1 分団第 2 部	滑川町大字福田836-3	昭46. 5	76. 00	コンクリートブロック造 1階建
	第 2 分団第 1 部	滑川町大字羽尾2791-1	昭50. 1	391. 84	鉄筋コンクリート造 2階建
	第 2 分団第 2 部	滑川町大字月輪1522-58	平20. 10	89. 61	鉄骨造 1階建
嵐 山 消 防 団	第 1 分団第 1 部	嵐山町大字菅谷450-1	平24. 1	83. 63	木造一部鉄骨造 1階建
	第 1 分団第 2 部	嵐山町大字志賀926-1	平 6. 11	86. 00	鉄骨造 1階建
	第 1 分団第 3 部	嵐山町大字鎌形245-3	令 4. 3	81. 00	鉄骨造 1階建
	第 2 分団第 1 部	嵐山町大字越畑672-6	平 2. 2	68. 40	鉄骨造 1階建
	第 2 分団第 2 部	嵐山町大字古里428-3	平 9. 5	142. 50	鉄骨造 1階建
小 川 消 防 団	団 本 部	小川町大字上横田1247-2	小川消防署内		
	第 1 分団第 1 部	小川町大字小川216-7	昭59. 9	65. 59	鉄骨造 2階建
	第 1 分団第 2 部	小川町大字大塚140-1	昭53. 9	74. 24	鉄骨造 2階建
	第 1 分団第 3 部	小川町大字大塚1195-1	平 3. 3	60. 75	鉄骨造 2階建
	第 1 分団第 4 部	小川町大字上横田1935-3	令 2. 12	66. 33	鉄骨造 1階建
	第 2 分団第 1 部	小川町大字増尾25-3	平 2. 1	76. 30	鉄骨造 2階建
	第 2 分団第 2 部	小川町大字腰越181-2	昭62. 12	66. 57	木造 1階建
	第 2 分団第 3 部	小川町大字青山1437-7	平22. 3	66. 24	鉄骨造 1階建
	第 2 分団第 4 部	小川町大字木部26-19	平27. 2	66. 33	鉄骨造 1階建

消 防 団 車 庫 所 在 地

(令和7年4月1日現在)

区 分		所 在 地	建 築 年 月	面 積 (㎡)	構 造	
吉 見 消 防 団	第 1 分団第 1 部	吉見町東野4-22-4	平 8. 3	69.56	木造	2階建
	第 1 分団第 2 部	吉見町大字久保田931-1	平 5. 1	66.24	木造	2階建
	第 1 分団第 3 部	吉見町大字江和井787-2	平 6. 3	67.00	木造	2階建
	第 2 分団第 1 部	吉見町大字長谷335-1	昭63. 3	66.24	木造	2階建
	第 2 分団第 2 部	吉見町大字地頭方464	平 7. 3	66.24	木造	2階建
	第 2 分団第 3 部	吉見町大字和名811	平 4. 3	66.24	木造	2階建
と き が わ 消 防 団	団 本 部	ときがわ町大字桃木32	昭63.11	331.75	鉄骨木造	2階建
	第 1 分団第 1 部	ときがわ町大字玉川1431-1	平10.12	94.45	木造	2階建
	第 1 分団第 2 部	ときがわ町大字玉川4794-4	平15. 2	93.26	木造	2階建
	第 1 分団第 3 部	ときがわ町大字五明691-3	平16.10	94.00	木造	2階建
	第 2 分団第 1 部	ときがわ町大字番匠629-1	平 7.11	77.30	木造	2階建
	第 2 分団第 2 部	ときがわ町大字本郷840-1	平10. 3	77.00	木造	2階建
	第 2 分団第 3 部	ときがわ町大字瀬戸元下463-3	平19.11	94.32	木造	2階建
	第 3 分 団	ときがわ町大字西平238-1	平 1. 9	64.00	木造	2階建
		ときがわ町大字西平727-1	平 3. 3	94.00	木造	2階建
東 秩 父 消 防 団	第 1 分団第 1 部	東秩父村大字安戸627-5	平 2. 3	76.12	木造モルタル	2階建
		東秩父村大字安戸880-4	平 4.12	39.60	木造モルタル	2階建
	第 1 分団第 2 部	東秩父村大字御堂103-6	昭55.12	62.10	木造モルタル	2階建
		東秩父村大字御堂1143-8	昭55.12	47.85	木造モルタル	2階建
	第 1 分団第 3 部	東秩父村大字奥沢203-1	昭55.12	62.10	木造モルタル	2階建
	第 2 分団第 1 部	東秩父村大字坂本1306-3	昭49. 5	65.60	木造	2階建
	第 2 分団第 2 部	東秩父村大字大内沢768	昭58. 8	64.23	木造モルタル	2階建
	第 2 分団第 3 部	東秩父村大字皆谷85-3	昭63. 5	67.67	木造モルタル	2階建
		東秩父村大字白石853-1	平 4. 2	57.75	木造モルタル	1階建

消防団保有車両一覧表

(令和7年4月1日現在)

区 分		No.	名 称	ｼﾝｼﾞﾎﾞﾝﾌﾞ等	登録ナンバー	初年度登録	備 考
東松山消防団	団本部	1	本部広報車	トヨタ・ノア	熊谷830 そ2402	R 6. 1	広報装置
	1分団	2	水槽付消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す4869	H26. 2	水Ⅰ-A型・水槽(1.5t)・軽車
	2分団	3	水槽付消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す5302	H27. 1	水Ⅰ-A型・水槽(1.5t)・軽車
	3分団	4	消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す4263	H25. 2	CD-Ⅰ型4WD・軽車
	4分団	5	消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す3708	H24. 2	CD-Ⅰ型4WD・軽車
	5分団	6	消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す3710	H24. 2	CD-Ⅰ型4WD・軽車
	6分団	7	消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す4264	H25. 2	CD-Ⅰ型4WD・軽車
滑川消防団	1分団	1部	8 消防ポンプ車	トヨタ・モリタA-2	熊谷831 ね 11	R 3. 1	CD-Ⅰ型(3.5t未満車両)・軽車
		2部	9 消防ポンプ車	トヨタ・モリタA-2	熊谷830 ん 12	R 1.10	CD-Ⅰ型(3.5t未満車両)・軽車
	2分団	1部	10 消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す4072	H24.10	CD-Ⅰ型(可搬積)・軽車
		2部	11 消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す1883	H20. 9	CD-Ⅰ型(可搬積)
嵐山消防団	1分団	1部	12 消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す1212	H19.10	CD-Ⅰ型・水槽(0.9t)・軽車
		2部	13 水槽付消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷830 さ2603	H26. 2	水Ⅰ-A型・水槽(1.5t)
		3部	14 消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 ひ 7	H25. 3	CD-Ⅰ型4WD(可搬積)・軽車
	2分団	1部	15 消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す2546	H21.10	CD-Ⅰ型・水槽(0.9t)
		2部	16 消防ポンプ車	トヨタ・モリタA-2	熊谷831 る 119	R 1.10	CD-Ⅰ型(3.5t未満車両)
小川消防団	団本部	17	本部広報車	ホンダ・ステップワゴン	熊谷800 す5236	H26.11	広報装置
	1分団	1部	18 消防ポンプ車	日 野・GM A-2	熊谷831 と 11	R 2. 9	CD-Ⅰ型(可搬積)
		2部	19 水槽付消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す2748	H22. 2	水Ⅰ-A型・水槽(1.5t)
		3部	20 消防ポンプ車	いすゞ・モリタA-2	熊谷830 そ1003	H27. 9	CD-Ⅰ型4WD(可搬積)
		4部	21 消防ポンプ車	日 野・ナカムラA-2	熊谷830 ん 14	R 4.10	CD-Ⅰ型(可搬積)
	2分団	1部	22 消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷831 み 119	H25. 2	CD-Ⅰ型4WD・軽車
		2部	23 水槽付消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す2586	H21.11	水Ⅰ-A型・水槽(1.5t)
		3部	24 消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す1213	H19.10	CD-Ⅰ型4WD(可搬積)
		4部	25 消防ポンプ車	いすゞ・モリタA-2	熊谷830 ん 24	H31. 2	CD-Ⅰ型4WD(救助資機材搭載型車両)
吉見消防団	1分団	1部	26 消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す2547	H21.10	CD-Ⅰ型4WD・軽車
		2部	27 消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す3709	H24. 2	CD-Ⅰ型4WD・軽車
		3部	28 消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷830 せ 103	H27. 2	CD-Ⅰ型4WD・軽車
	2分団	1部	29 消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す3087	H22.10	CD-Ⅰ型4WD・軽車
		2部	30 消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷830 そ 202	H25. 2	CD-Ⅰ型4WD・軽車
		3部	31 消防ポンプ車	日 野・GM A-2	熊谷830 て 23	H29. 2	CD-Ⅰ型4WD・軽車
ときがわ消防団	団本部	32	本部広報車	トヨタ・ノア	熊谷800 す2461	H21. 8	広報装置
	1分団	1部	33 水槽付消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷803 ふ 1	H29. 2	水Ⅰ-A型・水槽(1.5t)・軽車
		2部	34 消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷830 た 102	H27. 2	CD-Ⅰ型(可搬積)・軽車
		3部	35 消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す4239	H25. 2	CD-Ⅰ型(可搬積)・軽車
	2分団	1部	36 水槽付消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷831 む 119	H25.10	水Ⅰ-A型・水槽(1.5t)・軽車
		2部	37 消防ポンプ車	日 野・GM A-2	熊谷830 ね 22	H31. 3	CD-Ⅰ型(可搬積)・軽車
		3部	38 消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷830 そ 203	H27. 9	CD-Ⅰ型(可搬積)・軽車
	3分団	39	小型動力ポンプ積載車	いすゞ・モリタB-2	熊谷800 す1209	H19.10	小型動力ポンプ
		40	消防ポンプ車	日 野・GM A-2	熊谷800 す1907	H20.10	CD-Ⅰ型4WD(可搬積)
東秩父消防団	1分団	1部	41 水槽付消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷830 さ2210	H21. 1	水Ⅰ-A型・水槽(1.5t)
		1部	42 小型動力ポンプ積載車	スズキ・シバウラB-2	熊谷883 き 11	R 5. 8	小型動力ポンプ
		2部	43 消防ポンプ車	日 野・モリタA-2	熊谷800 す1906	H20.10	CD-Ⅰ型4WD
		2部	44 小型動力ポンプ積載車	いすゞ・シバウラB-3	熊谷800 さ9376	H17. 9	小型動力ポンプ
		3部	45 水槽車	いすゞ・シバウラB-2	熊谷831 や 119	H27. 2	水槽(2.5t)・小型動力ポンプ・高圧ポンプ
	2分団	1部	46 消防ポンプ車	日 野・GM A-2	熊谷830 の 21	R 2. 2	CD-Ⅰ型4WD(可搬積)
		2部	47 小型動力ポンプ積載車	日 産・マキタB-2	熊谷800 す2792	H22. 3	救助資機材搭載車・小型動力ポンプ
		3部	48 水槽車	いすゞ・シバウラB-2	熊谷830 つ 23	H28.11	水槽(2.5t)・小型動力ポンプ・高圧ポンプ
		3部	49 水槽車	日 野・シバウラB-2	熊谷830 は 23	R 4. 2	水槽(2t)・小型動力ポンプ・高圧ポンプ

消 防 年 報

発 行	令和 7 年度刊行
編 集	令和 7 年 8 月 1 日
	比企広域消防本部
	東松山市大字上野本1300-1
	TEL 0493-23-2266
	FAX 0493-22-3905